

ジョアン嬢

ジョアン嬢は昔、一万円札の顔に載っている渋沢栄一さんとアメリカのギュリックさんという人が人形交換をした際に日本に来た人形です。ジョアン嬢は新飯田にきて今年（2025）年で98年を迎えました。アメリカからは青い目の人形を12000体、日本からは市松人形を58体贈り合いました。その12000体の中から、新潟県に400体が来ましたが、第二次世界大戦にて、青い目の人形を処分しなさいと命令が来ました。そのため、新潟県には12体しか残りませんでした。そのうちの一体がこのジョアン嬢です。青い目の人形を持っている他の学校の人たちはみんな処分していますが、新飯田にいるジョアン嬢だけは、処分されませんでした。なので、ジョアン嬢はとても貴重なものです。再来年（2027）で100年（一世紀）も新飯田にいることになるので、とてもすごい人形なのです。なので、新飯田小学校の子どもたちは、ジョアン嬢をとても大切にしています。